

1 施設概要

施設名	わんぱーくこうち		施設所管課	みどり課					
指定管理者名	公益財団法人高知市都市整備公社								
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日		公募・指名の別	公募					
設置目的	子どもたちの心身の健全な成長のため、自由に遊ぶふれあいの場として設置								
業務内容	1. わんぱーくこうち条例第9条第1項の遊戯施設の使用許可に関する事。 2. わんぱーくこうちの維持管理(施設・設備機器の保守, 管理棟内及び園内清掃・園内作業, 保安警備)に関する事。 3. 管理運営のための体制の整備に関する事。 4. わんぱーくこうちの運営に関する事。 5. 利用者の安全の確保に関する事。 6. 個人情報保護に関する事。 7. 情報公開に関する事。 8. 業務報告に関する事。 9. その他管理運営に関し必要な業務								
施設内容	○ 施設 プレイランド(2,037㎡), 庭園広場(25,148㎡), 駐車場(6,416㎡), 緩衝緑地(1,793㎡), 看板用地(78㎡): 合計35,472㎡ ○ 建物 管理棟(延べ床面積499.3㎡), トイレ棟(延べ床面積28.0㎡), 六角四阿(床面積10.4㎡), 四阿(床面積14.4㎡), ハルウララ展示棟(床面積8.8㎡) ○その他 鉄道車両, 路面電車車両, 複合遊具等								
職員体制	常勤職員	5人	非常勤職員	0人	契約社員	0人	合計	5人	
	パート職員	0人	アルバイト	0人	その他	0人			

2 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指標	平成 30 年度 (1 年目)		令和 元 年度 (2 年目)		令和 2 年度 (3 年目)		令和 3 年度 (4 年目)		令和 4 年度 (5 年目)	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
利用料金収入(円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利用者数(人)	260,000	275,300	260,000	260,300	260,000	157,150	260,000	170,600	210,000	219,000
稼働率(パーセント)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
収入目標額(円)	84,244,000	83,500,005	84,676,771	81,600,771	84,708,000	65,228,843	84,383,000	77,744,910	76,921,000	89,250,855
目標値に対する達成状況について	利用者数については目標値の260,000人の106%と一定の成果を挙げている。一方、収入目標額については目標値の84,244千円の99.1%とほぼ達成した。		利用者数については目標値の260,000人を達成し一定の成果を挙げている。収入目標額については、目標値に対し96.4%となっている。		新型コロナウイルスの感染拡大等を受けて、多くの来園者が見込める春休みやゴールデンウィーク期間に閉園を余儀なくされたことから、利用者数は目標値に対し60.4%、収入実績も収入目標額に対し77.1%と大きな減少となった。		利用者数・収入目標額共に、やや回復したものの依然としてコロナ禍の影響を受けており、目標に対する達成状況は、利用者数で65.6%、収入で92.1%であった。		利用者数・収入目標額とも目標値を達成しており、成果をあげることができた。目標に対する達成状況は利用者数で104.3%、収入目標額で116.0%であった。	

3 利用状況(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
利用者数	275,300 人	260,300 人	157,150 人	170,600 人	219,000 人
利用者数:対前年度比	97.3 %	94.6 %	60.4 %	108.6 %	128.4 %
開館日数	309 日	309 日	278 日	297 日	310 日
利用率	- %	- %	- %	- %	- %
利用状況についての評価	平成30年度の利用者数は、平成30年度の目標値260,000人の106%と一定の成果を挙げている。年間を通じた土日の天候は例年並みであったが、5~9月の土日の雨天日が若干多かったことや、H30年7月のオーペシア・プラネタリウムオープン等が利用者数に影響したと思われるが、利用状況については一定の成果を挙げている。	令和元年度には、大きな自然災害等もなく利用者は順調に推移していたが、令和2年度3月頃からの「新型コロナウイルス感染防止のため、不要不急の外出自粛の動き」を受け、利用者数は大きく減少した。また、利用収入についても、減少することとなった。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴う閉園により開館日数が対前年度90%に減少するとともに、閉園期間が春先の繁忙期であったことから、利用者数も対前年度60.4%の大幅な減少となった。また、コロナ禍の影響が如実に表れているのが遠足の申し込みで、前年度141件の問合せに対し、令和2年度は68件と大きな減少となった。	新型コロナウイルスの感染拡大における、まん延防止等重点措置の適用に伴い8/27~9/12の期間を閉園したことにより、開館日数(297日)が当初予定開館日数(312日)に対し、8月・9月は28.3%減少するとともに、閉園期間が夏休みの繁忙期と重なったこともあり、利用者数も対前年度8~9月48.8%の大幅な減少であったが、10月からの下半期は利用者数の回復が見られ、利用者数対前年度も108.6%までになった。最終年度に向けて行事等を工夫し、収入アップにつなげていきたい。	令和4年度もコロナ禍で、7月は900人超え8月は2,000人超えが続いたことから、夏休み期間中において、家族で県外へ出掛けるのをまだ控えている傾向が見られ、市内で手軽に楽しめる施設として、当園への入園者数が増加したものと考えられる。しかし、令和元年度と比較すると84.1%とコロナ禍前の利用者数にはなっていない。

※ H29年度実績 利用者数:282,800人、開館日数:311日

4 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:千円

単位:千円

	平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
収入	指定管理料	32,653	33,085	33,085	33,752
	施設利用収入	33,775	32,362	23,212	32,057
	自主事業収入	16,964	16,045	8,905	11,902
	その他収入	108	109	27	34
	収入計	83,500	81,601	65,229	77,745
支出	人件費	18,705	19,342	18,735	15,176
	光熱水費	1,529	1,584	1,132	775
	保険料	45	45	46	53
	委託料	57,369	55,182	40,995	55,013
	修繕費	656	681	584	708
	事業費	3,254	1,734	1,574	1,896
	消費税及び地方消費税	1,529	2,116	1,907	1,755
	その他の公課費	6	5	6	6
	事業所税	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	支出計	83,093	80,689	64,979	75,382
差引収支 (収入計-支出計)	407	912	250	2,363	
				▲ 2,129	

5 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
① 利用料金比率	40.4 %	39.7 %	35.6 %	41.2 %	45.7 %
② 指定管理料比率	39.1 %	40.5 %	50.7 %	43.4 %	37.8 %
③ 人件費比率	22.5 %	24.0 %	28.8 %	20.1 %	22.3 %
④ 利用者1人当たりの管理コスト	302 円	310 円	413 円	442 円	417 円
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	119 円	127 円	211 円	198 円	154 円
⑥ 外部委託費比率	69.0 %	68.4 %	63.1 %	73.0 %	70.7 %

※【運営状況分析指標の考え方】

指 標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの高知市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

	平成 30 年度 (1 年目)	令和 元 年度 (2 年目)	令和 2 年度 (3 年目)	令和 3 年度 (4 年目)	令和 4 年度 (5 年目)
① 調査方法	配布、聞き取り、アンケートBOX	配布、聞き取り、アンケートBOX	アンケートBOX	アンケートBOX	アンケートBOX
② 調査期間	平成30年4月～平成31年3月	平成31年4月～令和2年3月	令和2年4月～令和3年3月	令和3年4月～令和4年3月	令和4年4月～令和5年3月
③ 配布数	242	341	385	526	556
④ 回収数	242	341	385	526	556
⑤ 回収率	100 %	100 %	100 %	100.0 %	100.0 %
調査結果	<p>これまでのアンケートはイベント参加者に配布して収集していたが、直接聞き取る方法やアンケートBOXによる収集により回収数が大幅に増加した。特筆すべきは駐車場のライン設置工事の後で駐車スペースについて多くの来園者から利便性向上の声がかかれた。今後もこの調査を継続し、利用者ニーズの把握に努めていきたい。</p>	<p>ブレイランドに関するご意見では、「設備が古い・料金が高い」が多くなっています。アスレチック広場は、ほぼ高評価となっております。滝についても、概ね高評価となっておりますが、水質を心配する声がありました。定期的な水質検査や塩素投入を実施しております。レストランは厳しい声が多く寄せられていますが、こうした声を今後の管理運営に活かしてまいります。</p> <p>案内所については利用機会が少ないとの声もある一方でペビーカーの無料貸出しを喜ぶ声も多く寄せられました。過去、駐車スペースの狭さへの声が多くありましたが、今回はありませんでした。第2駐車場等の拡張を望む声は多くあります。</p>	<p>令和2年度は、コロナ禍のため多くのイベントが中止となったことから、アンケートBOXによる回収のみとなったが、回収数は対前年度12.9%の増加となった。</p> <p>回答者は、市内在住が対前年度5ポイント増の76.0%を占め、県内在住は15.3%、県外在住が対前年度4.5ポイント減の8.6%であり、ここにも新型コロナウイルスによる移動制限等が影響したものと考えられる。</p> <p>よく利用する施設を伺ったところ、アニマルランドが最も多く(33.9%)、無料の動物園を目的とする来園者が多い一方で、各施設に対する評価では、「大変良い」又は「良い」という好感度の高い評価の割合は、アニマルランド(87%)、滝(86%)、アスレチック広場(80%)の順となっており、子どもたちに人気の水遊びスポットでありシンボリックな当園のランドマークである「滝」の評価は高い結果となった。</p> <p>老朽化により令和3年3月から立入禁止している「滝」の早期再開が望まれる。</p>	<p>令和3年度は、管理棟展示学習室備え付けのアンケートBOXからの回収となりました。よく利用する施設に対する評価は、「大変良い」「良い」の1位がアニマルランドの89.2%、2位がアスレチック広場の84%、3位がブレイランドの68%となっております。</p> <p>1位のアニマルランドについては、入園料が無料、清潔な環境、トラやライオン等の猛獣から多種多様な動物の展示、ふれあい動物広場も子どもたちに大人気です。2位のアスレチック広場は、大きな子ども用と小さい子ども用と複合遊具が分かれており、利用しやすいし、楽しいと大変好評です。3位のブレイランドは、トロッコ乗り物があり大人も子どもも楽しめる大人気であった。</p> <p>知っているイベントの1位は親子雪まつり、2位はクリスマスまつり、3位はわんぱくこつまつりとなっております。写真コンクールやスタンプラリーはホームページ、インスタグラムでPRしているが低位となっているので、他の媒体等でPRに努めていきます。2020年3月末にレストランの廃業に伴い撤退した管理棟1階のレストラン部分の利活用についての要望が多かったのは、子ども向けの軽食、コンビニ、お弁当の販売等。テイクアウト出来るものが欲しいとの要望が多かった。</p>	<p>令和4年度も管理棟展示学習室とJR客車に備え付けのアンケートBOXからの回収となりました。アニマルランドについては、無料なのに動物が充実しており、動物と至近距離で、動物の餌や生態を知ることができ、ふれあい動物広場も人気がありますが動物とふれあえる時間をもう少し長くしてほしいとの要望があった。ブレイランドでは、利用金が高く、1つ1つの利用時間が短い。トロッコ乗り物も良いが、新しい乗り物があれば嬉しいとの声がありました。アスレチックは、子どもに人気で新しい遊具の設置、親子連れが多い為日陰が欲しいとの要望があった。滝は改修工事が完了し、4月29日にリニューアルオープンし利用が可能となり楽しく遊んで貰っているが、心配なため水質の表示をして欲しいとの要望がありました。展示学習室は、涼しく清潔に保たれており落ち着いて休憩、食事まで好評でした。駐車場は、車止めの設置と1台あたりの幅を拡張して欲しいとの要望があった。アイスクリームは平日にも販売を希望。レストランエリアの調査では、手軽に食べられるもの(サンドイッチ・お弁当・クラブ等)の販売、コンビニ、売店、食品自販機の設置、テイクアウトのできるものが欲しいとの要望が多くありました。施設全体については、道路の案内板の設置、喫煙所が多すぎるなどの意見があった。</p>

7 利用者からの苦情・意見等及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和5年1月29日 道路への案内板設置について (アンケート調査:来園者の声より)	わんぱーくうちへの案内板の設置	わんぱーくうち北東の道路敷地内の公社管理地に設置されていた案内板が令和2年2月破損されたままになっている。アンケートや電話での問い合わせでも解りにくいの指摘があり、設置が強く要望されていることから、引き続き設置を高知市にお願いをしていきます。
令和4年7月18日 (アンケート調査:来園者の声より)	喫煙所が多すぎる	5箇所ある喫煙所は、7月21日に滝西南の水飲み場の1箇所を撤去し、4箇所としました。

8 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 法令等遵守	地方自治法, わんぱーくうち条例その他関係法令等は遵守されているか	3	3	3.0	
2 開園時間及び休園日	開園時間や休園日について, 条例の規定が遵守されているか	3	3	3.0	
3 個人情報保護	個人情報保護に関する対策は適切か	3	3	3.0	
4 情報公開	情報公開に関する対応は適切か	3	3	3.0	
5 運営体制の確保	業務の履行に支障がないような運営体制が整えられているか	3	3	3.0	
6 職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われているか	3	3	3.0	
7 遊戯施設の使用許可	遊戯施設の利用料金の設定及び徴収に関する業務が適切に行われているか	3	3	3.0	
8 事業の実施	事業計画書に基づき, 事業を実施しているか	3	3	3.0	
9 事業の成果	事業内容及び参加者数, 反応等は適切なものであったか	3	3	3.0	
10 利用状況	利用者数は目標に達しているか	3	3	3.0	
11 利用促進の取組	積極的に自主事業を行う等, 利用者の拡大に努めているか	3	3	3.0	
12 利用者の安全対策	急病や事故等の発生時の対策(マニュアル作成・訓練等)が確立されているか	3	3	3.0	
13 緊急時対策	火災や南海トラフ地震の発生等, 緊急時の対策(マニュアル作成・訓練等)が確立されているか	3	3	3.0	
14 賠償責任保険	必要かつ十分な補償額の賠償責任保険に加入しているか	3	3	3.0	
15 業務報告	事業報告書等, 必要な報告書が提出されているか	3	3	3.0	
16 施設の保守管理	施設及び設備等の日常点検や保守管理が適切に行われているか	3	3	3.0	
17 施設の修繕等	施設が破損や消耗した場合の修繕等が適切に行われているか	3	3	3.0	
18 植物の維持管理	園内の植物の育成管理が適切に行われているか	3	3	3.0	
19 記念等の保存	維持管理に関する資料及び記録を適切に保存しているか	3	3	3.0	
20 物品の使用及び管理	高知市の保有する物品を適切に使用及び管理されているか	3	3	3.0	
配点60点(20項目×3点)		小計	60	60	60.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ, 適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず, 簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず, 早急な改善が必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず, 抜本的な改善が必要である。

(2) サービスの質の確認

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 快適な園内環境の提供	園内の清掃や除草、剪定等を定期的に行い、快適な環境の提供に努めているか	3	4	4.0	
2 利用者の安全確保	定期的に巡回を行い、危険物を除去する等、危険防止や安全確保に努めているか	3	3	3.0	
3 利用者ニーズの把握	アンケートの実施等、利用者ニーズの把握に努めているか	4	4	3.3	
4 利用者ニーズの反映	把握した利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	3	3	3.7	
5 要望や苦情への対応	要望や苦情に対して、真摯かつ丁寧に対応しているか	3	3	3.0	
6 要望や意見の集約	インターネット等を活用し、要望や意見の収集に努めているか	3	3	3.0	
7 駐車場の管理	駐車場の混雑を緩和するため、適切な整理や誘導が行われているか	4	4	3.0	
8 繁忙期の対策	臨時駐車場の設置等、繁忙期における混雑対策が実施されているか	4	4	3.0	
9 情報の発信	インターネット等、様々な手段を用いて、行事や催し物の広報等の情報発信に努めているか	4	4	3.0	
10 臨時開園や休園の周知	臨時に開園や休園する場合において、速やかに広く周知を図っているか	3	3	3.0	
配点50点(10項目×5点)		小計	34	35	32.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
5	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、非常に優れていると認められる。
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず、早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず、抜本的な改善が必要である。

(3) サービス提供の継続性と安定性

評価項目(小項目)	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価	
		指定管理者	施設所管課	指定管理者業務評価委員会	
1 経費節減・効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3.0	
2 事業収支	事業収支は妥当か	3	3	2.0	
3 経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3.0	
4 人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3.0	
5 外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合は妥当か	3	3	3.0	
配点15点(5項目×3点)		小計	15	15	14.0

評価基準

点数	小項目の評価基準
3	事業計画・収支計画等に基づく経営がなされている。
2	概ね事業計画・収支計画等に基づく経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく経営がほとんどなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。
0	事業計画・収支計画等に基づく経営が全くなされておらず、抜本的に業務の全面的な見直しが必要である。

9 自己評価・一次評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	自己評価 (指定管理者)	配点に対する割合	一次評価 (施設所管課)	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60 点	100 %	60 点	100 %
(2) サービスの質の確認	50 点	34 点	68 %	35 点	70 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	15 点	100 %	15 点	100 %
合計	125 点	109 点	87 %	110 点	88 %

(2) 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価内容
30	「安全の視点」「快適の視点」「サービスの視点」により、円滑な施設運営を目指し、遊具等の施設・設備機器の定期的点検保守の実施、清掃・除草・樹木剪定、新たなイベントを含めた各種自主事業の内容充実等、指定管理業務を適正に履行することを心がけております。今後も、利用者の声を基本とし、さらなる改善を実施し、「サービスの質の向上」、「サービス提供の継続と安定」に積極的に取り組み、指定管理業務を適正に履行してまいります。
元	子どもたちの心身の健全な成長に資するために、自由に遊び自由に学ぶふれあいの場として、「適正な業務の履行」、「サービスの質の提供」、「サービス提供の継続性と安定」に務めております。公園内の樹木やアスレチック広場については常時巡回確認し、直管作業による剪定や補修作業等を適宜実施し、快適な園内環境の維持に努めております。また、各種イベントについても関係者(高知市子ども会連合会・高知市消防局・地元町内会・高知南高校等)のご協力もいただきながら、少ない経費で職員による手作り感のあるイベント開催を心掛けております。SNSを活用した情報発信については、令和元年11月からInstagramを開始し、四季折々の公園の風景やイベントの紹介等を情報発信するとともに、さまざまなご意見やご感想をいただき、令和2年5月末で約780件のフォロー登録がされております。今後もわんぱーくこうちをご利用いただく皆様楽しんでいただけるよう指定管理業務に精一杯取り組んでまいります。
2	令和2年度は、園内関係者から新型コロナウイルス感染者が出たことから、施設内消毒等のため令和2年3月29日から4月8日まで閉園したことははじまり、引き続き県内の感染状況の悪化のため4月11日から5月10日まで閉園いたしました。その後におきましても、外出自粛の影響による来園者の減少や感染拡大防止のためのイベントの開催中止など、コロナ禍における公の施設の運営に苦慮した一年となりました。 まず、公園内の樹木やアスレチック広場等については、常時巡回確認し、直管作業による剪定や補修作業等を適宜実施して快適な園内環境の維持に努めるとともに、イベントについても県の感染症対応の目安等を参考として開催可否を精査し、開催する場合は検温や手指の消毒にご協力いただくなど安全安心を心掛けて実施しました。 また、SNSを活用して四季折々の公園の風景やイベントの紹介等を情報発信いたしました。SNSでは、令和3年5月末現在1,251件のフォロー登録をいただき、様々なご意見やご感想を頂戴しており、今後の施設運営に役立ててまいりたいと考えています。 一方、自主事業の一環であるレストラン運営につきましても、コロナ禍における来園者の減少と先行きの不透明感などから、令和元年度末をもって運営事業者が撤退したため、現在、レストランエリアの利活用も含めたわんぱーくこうちの運営課題について検討を進めています。 最後に、令和2年度事業収支は新型コロナウイルスの影響を受け、遊具売上である施設利用収入が対前年度71.7%に留まるとともに、自主事業収入もレストラン事業収入が皆減するなど全体的に減収となりましたが、限られた予算を効果的に活用するため、職員の手作り感のあるイベントを開催するなど経費節減や効率的な運営に努めたことから、資金ベースの収支は黒字となりました。
3	令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まん延防止等重点措置の適用(R3.8/27～9/12・R4.2/12-3/6)を受け、外出自粛や保育園、小学校等の施設でも感染者が発生したことから、やや回復したもののコロナ禍以前と比べ、入場者数、売上ともに減少傾向にあります。SNSを活用して四季折々の公園の風景やイベントの紹介等を情報発信に努め、SNSでは、令和4年4月末現在1,901件のフォロー登録をいただき、様々なご意見やご感想を頂戴しており、今後も施設運営に役立ててまいりたいと考えています。
4	令和4年度も新型コロナウイルスが感染拡大し、8月21日のわんぱーくこうちコースターづくりと12月25日のわんぱーくこうちクリスマスまつりは中止となったが、イベント等を開催する時は検温と手指消毒の徹底に努めた。年間を通じて休園は行わなかった。コロナ禍で県外に移動する人が減少する中で、県内での娯楽等を求めて利用者数が前年比128.4%の伸びとなり、一定の評価ができるものと考えられます。令和元年と比較すると84.1%となっています。10月29日には、高知農業高校が地元食材を活用したカレーパンの販売、令和5年3月18日には、高知南中学校・高知南高等学校が高知国際中学校へ統合することからメモリアル行事としてオーリーブの記念植樹を行っております。管理棟1階のレストランについては、令和3年度と同様に軽食、コンビニ、売店、テイクアウトができるものとの要望があり、利用者の食の確保のためレストランエリアの活用方法を検討するとともに、キッチンカーの試験導入も実施してまいりたいと考えています。

(3) 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価内容
30	安全で快適な施設管理がされていますが、利用者数や収入額が前年度より減少しています。この調査分析を行うとともに、目標値の再検討を行い、今後の利用促進に取り組むことが必要と思われます。情報発信においては、ホームページの場所や更新頻度等に課題があり、SNSを導入する等のインターネット活用方法の抜本的な改善を行うなど、利用者のニーズを把握し、事業に反映するための情報の収集や発信の強化が望まれます。
元	園内の清掃や除草、剪定等がよく行き届いており、安全で快適な環境が提供されています。しかし、前年度より利用者数や収入額が減少していますが、その要因としてコロナウイルス感染症の影響が大きいと認められます。また、SNSを導入し、インターネットを活用した情報発信や利用者ニーズの把握等を開始したことは、大きな前進であると評価できますので、利用者数や収入額の増加につながるよう、さらなる利用者サービスの向上に、積極的に取り組むことを期待します。
2	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者を集客するイベントの開催自粛を余儀なくされたことから、利用者数及び収入額が目標値に対し、大きく減少する結果となっていますが、やむを得ないものと認められます。このような状況下においても、訪れる利用者が快適に過ごすことできるように、園内の清掃や除草、剪定などを定期的に行う取り組みや、来園者へのアンケートを行うなど、新型コロナウイルス感染症収束後の取り組みに、活かせるよう期待します。
3	新型コロナウイルス感染症の感染者数増加によって、まん延防止等重点措置の適用を夏場と冬場に受けたことのほか、天候の影響で、利用者を集客する大きなイベントが中止となったこともあり、昨年度に引き続き利用者数及び収入額が目標値に達していませんが、昨年度よりそれぞれ増加に転じたことは、一定の評価に値するといえます。ただ、来園者アンケートで休止中のレストランエリアの利活用の要望に対して、スピード感をもって実現させるよう取り組むことが望まれます。
4	コロナ禍ではあったが、年間を通じて長期休園がなかったことから、利用者数が前年度より増加し、目標値を上回る成果を得られ、収入額も目標値を上回り、今指定期間中、最も高い収入額となったことは、評価に値します。また、施設が30年を経過したレストランエリアの利活用については、指定期間の最終年ということもあり、新規参加者を見つけることができなかつたことや、それに代わる対策を講じることができなかつたことは無理もない。その状況下でも、実現はしなかつたものの、食に対する利用者ニーズに対応しようと検討を進めたキッチンカー導入への取り組みは評価します。

10 総合評価結果

(1) 評価結果

評価分類	配点	評価 (指定管理者業務評価委員会) 合計	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	60.0 点	100 %	A
(2) サービスの質の確認	50 点	32.0 点	64 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	15 点	14.0 点	93 %	
合計	125 点	106.0 点	85 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の65%以上85%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の85%以上、かつ、小項目で3点未満の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の45%以上65%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の45%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ、非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており、又はそれ以上の取組がなされ、優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	おおむね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが、管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり、管理運営の大部分において改善を要する。

(2) 総評

<p>事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。 新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、利用率・利用料金収入ともに目標値を達成しています。 Instagram等のSNSによる広報活動が利用者の利用開始のきっかけになっている点を評価します。 引き続き、SNSを活用した積極的な広報や施設予約方法の工夫など、利用拡大に向けた取組の実施を期待します。</p>

(3) 総合評価実績

年度	評価結果	総合評価点数	総 評
30	A	101.6 点	おおむね適切な管理運営がなされています。 利用者の減少が見られることから、利用促進に向けて、さらにSNSを活用した積極的な情報発信に努めていただきたいと思います。 施設所管課と密に連携を取り、課題を共有するとともに、これまで継続してきた事業に加え、新たな取組みの実施を期待します。
元	S	108.4 点	適切な管理運営がなされています。 施設内のアニマルランドのクラウドファンディング支援者へのPRなど、収入増にもさらに取り組んでください。 今後は、SNSや、アンケートの意見集約により、満足度の数値化に取り組む、ニーズの把握・反映に努めてください。
2	A	105.0 点	おおむね適正に管理運営できています。 全国的な新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、目標値が未達成となりました。 コロナ禍にあっても、事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われていると評価できます。 今後は、より積極的な広報・情報発信に取り組む、利用拡大に努めてください。 SNSについては、施設の魅力を伝える内容や更新頻度の増加に期待します。
3	A	102.3 点	事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により利用者数及び収入目標額が未達成となりました。 休止中のレストランエリアの利活用やSNSの活用による施設の魅力向上とPRへの取組に期待します。
4	A	106.0 点	事業計画書・仕様書に沿った適正な管理運営がなされています。 新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、利用率・利用料金収入ともに目標値を達成しています。 Instagram等のSNSによる広報活動が利用者の利用開始のきっかけになっている点を評価します。 引き続き、SNSを活用した積極的な広報や施設予約方法の工夫など、利用拡大に向けた取組の実施を期待します。

11 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
レストランエリアの利活用	未定	レストランエリアの利活用を含む当園の運営課題等について検討しております。大池に面する管理棟1階テラスが使用禁止の現状では、奥まったレストランエリアの施設魅力度が低下しているため、投資に見合うリターンが難しい状況の中での、わんぱくこうち利用者のニーズに沿った代替の手法を再度検討し、さらに進めてまいります。
施設老朽化対策	未定	開園から30年が経過し、老朽化している管理棟1階テラスや橋・2階ベランダの木部腐食、土電路面電車の塗装剥離など、経年劣化における施設の老朽化が進行しているため、引き続き高知市にも改修をお願いをしている。